

「今月の1枚」



シコクママコナ *Melampyrum laxum* var. *laxum*

四国、九州や本州西部の山地にみられる半寄生植物である1年生草本。イネ科などの根から養分を吸収するとされている。花の下半分の下唇に2つの卵形の白い斑点があり（写真右下）、これが米粒に似ている点がママコナの名前の由来といわれている。秋頃に林縁などの比較的明るいところに生え、可憐な花でハイカーの目を和ませます。

（写真，文：奥田史郎 高知県四万十市（旧西土佐村）八面山山頂付近にて撮影）

（NO.160 2007.09.26 掲載）